

令和4年度 富山県スポーツ推進委員アウトドアスポーツ研修会 報告書

- 1 期 日 令和4年7月10日(日)
- 2 会 場 桜ヶ池クライミングセンター、桜ヶ池公園
〒939-1825 南砺市立野原東1511 (0763-62-8123)
- 3 参加者 185名(県内スポーツ推進委員・市町村生涯スポーツ担当者)

4 内容及び報告

8:15 8:45 8:55 9:00——10:00 → 10:10——11:10 → 11:20——12:20 12:45 13:00

受付	開会式 説明	移動 準備	実技研修	閉会式 解散	
			A		ウォーキング → ボルダリング → クライミング スラックライン
			B		クライミング → ウォーキング → ボルダリング スラックライン
C	ボルダリング → クライミング → ウォーキング スラックライン				

- (1) 開会式 開会の挨拶 富山県スポーツ推進委員協議会 会長 廣瀬 孝作
 歓迎の言葉 南砺市教育長 松本 謙一
 講師紹介 スポーツクライミング指導者・・・中橋 沙羅氏、鈴木 好乃氏
 関口 瑛氏、水口 勝文氏
 スラックライン指導者・・・・・・島田 敏彦氏

(2) 実技研修

開会式後、A～Cのグループに分かれて3種類の実技研修をした。

「ウォーキング」は、桜ヶ池公園の池の周り約4kmのコースを1時間ほどで歩いた。南砺市スポーツ推進委員の案内で、桜ヶ池公園の景観を楽しみながら、ウォーキングに取り組んだ。「クライミング」は、中橋氏より登り方等の講習を受けた後、専用のシューズやハーネスを付け10mのウォールを2人ずつ登った。待ち時間には、芝生広場で「スラックライン」を体験し、島田氏より立ち方や目線など注意点の説明を受けながら、幅約5cmのスラックラインの上で前後に歩いたり片足で立ったりすることを繰り返し取り組んだ。クライミングセンターの2階と3階では「ボルダリング」を実施し、鈴木氏より登り方やルール等を確認し、それぞれの体力に応じて様々なウォールに挑戦した。



- (3) 閉会式 閉会の挨拶 砺波地区スポーツ推進委員協議会 会長 赤池 伸彦
(南砺市スポーツ推進委員協議会 会長)

5 その他

新型コロナウイルス感染症対策として、各市町村より参加者の「健康チェックシート」の回収及び「検温」を実施し、受付は代表者1人(市町村事務局)が行うことで密集を避けた。また、「クライミング」「ボルダリング」で使用するシューズやハーネスは、使用後にアルコールスプレーで毎回消

毒を行った。また、熱中症対策として、屋外用テントの利用と水分補給を呼び掛けた。